

(五) 友愛會東京聯合會總幹部會

七月七日聯合會事務所ニ於テ首題會開催出席者合會書記上條愛一福  
岡金次郎、東京鐵工組合山本懸花(外三名)東京電機及機械鉄工組合  
高田和良(外三名)赤羽労働聯合會秋山清、紡織労働組合橋  
本平太、東京京友職工組合牛島仙八、黒色労働會藤原瞭一(外  
三名)砂村労働組合森茂(外十三名)柳橋ト上ト七日東京聯合會主事  
辭職ニ付欠席(其ノ状況左ノ如シ)

議事ニ支テ鉄工組合柳田弥三郎ハ組合ヲ代表シテ最近ニ於テル柳橋  
ノ態度ヲ攻撃シテ去ル五月ノ大會ヨリ黒色労働會外ニ支部ノ代表員  
ヲ認メサリシハ明ニ柳橋ノ自己ノ地位ヲ擁護セシカ者ノナリ我々鉄  
工組合ハ斯ル職業者ノ労働運動者ト行動ヲ共ニスルコト能ハス仍  
テ本組合ハ爾今聯合會ヨリ脱会スルモノナリ

東京電機及機械鉄工組合高田和良ハ全ク率ニハ進退ヲ代表シ(今組合

外田藤七等ノ一列ヲ除ク) 昨午開田ニ於ケル友愛會大會當時柳橋ノ聲明セル態度ハ労働運動ノリ  
ク一トヒテ吾々ノ學ヲ所アリタルモ其位ニテハ態度又軟弱ニシテ聯合会ノ毎  
ニ事ニ口ニ労働組合主義ニ進ムコトヲ示シテハハルモ其組合主義ノ如何  
ナルモノナリナリテ議論ニ就セラレハハトナンク其意ヲ今録ニ於ケルニ當リ

尙田田田藤七等、報告ノ序説中ニ曰ク最早吾人労働者ハ組合主義ハ  
ニ依ル労働運動ノ杖ニテラスニテ直接行動ノ杖ナリト云フコトハ未ダ吾人ノ  
記憶ニ新鮮タナハ所ナリ一更ニ支那大會當時ノ柳橋氏ノ態度ハ自己ノ此盤  
ヲ造ラレトスルニ外ナラス如斯職業者ノ運動者ニ追従スルハ吾人ノ痛嘆  
ニ堪ハザル所故ニ吾々同志即電機及機械鉄工組合ノ一部ハ聯合會ヲ  
脱会スル所以ナリ

尚赤羽聯合會秋山清ノ右兩名ト云ケル理由ニテ聯合會脱会ノ旨ヲ  
宣シシロン少額ノ後議長選舉ノ結果紡織労働組合橋本平太議長